



Southern Cross 2016 No. 3



The Japanese School in Perth
パース日本人学校



Web-site www.japaneseschool.wa.edu.au

e-mail: info@japaneseschool.wa.edu.au

2016年6月3日発行

基礎基本

校長 春日二郎

5月6日、今年度第1回目の参観授業があり、引き続き学級懇談、PTA総会が行われました。

保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

さて、昨年度からですが、PTA総会などの時、子どもたちのお世話に日本クラブの方々が来校して下さいます。こちらに長く住まわれ、経験豊かな人たちと子どもたちとの大切な交流の場となっております。大変ありがたいことです。総会が終わり、帰られる時に日本クラブの方々から「子どもたちの言葉遣いが丁寧できれいだ」とお褒めの言葉をいただきました。

言葉遣いについては、指導に力を入れているところですが、指導や注意だけで変わるものではありません。そこで、子どもたちの一日を振り返ると、少人数だからこそその濃密な授業のようすが見えてきます。子どもたちは、一日の内でも多くの時間を授業の中で過ごしています。授業のほとんどが、教師や級友との会話の中で進んでいきます。聞いて、読んで、考えて、質問したり、答えたり。本校の授業では他の人の発表をただ聞いているだけにはなりません。すぐ先生と目が合い、会話が始まります。そこで使われる授業での言葉が、そのまま子どもたちの普段の言葉になっていきます。

そして子どもたちは、丁寧な言葉遣いで、自分の気持ちをきちんと伝えられるようになります。少し喧嘩をすることがあっても、丁寧な言葉のやり取りで、子ども同士の信頼関係は深まります。

言葉遣いは、子どもたちの生活の基礎基本です。



5月19日から、チャレンジタイムが始まりました。月・水・金 15:10~15:55の放課後の時間を利用した学習の時間です。昨年までは多くの選択講座を設けましたが、今年度からは選択講座は英語だけとし、それ以外は



「寺子屋 JSP」として、より一人一人の個性を伸ばしていける学習の時間としました。

チャレンジタイムを終えると、一人、そしてまた一人と前庭に集まってきます。人気の遊びは「スクウェア」。陣取りと球技が合体したようなゲームで、小1から中学生まで一緒になって遊べます。作戦を立てて勝ち負けする

中で下級生が一喜一憂すると、それを諭す上級生の姿があります。

もちろん、開放された教室で自分の宿題をしたり、将棋やチェスなどのゲームをしたりする姿もあります。お互いの宿題のやり方に刺激を受け競い合う場面もあれば、学年を超えて友情を深め合う場面もあります。

外の遊びでは、小1の子どもたちが始めた紙飛行機から紙飛行機大会になったり、声をかけ合って全校での鬼ごっこ（ドロケイ）になったりします。



頭も体も心ものびのびと解放できる放課後の時間を、子どもたちはとても大切にしています。



授業参観・学級懇談会・PTA 総会

5月6日（金）に授業参観・学級懇談会を行い、その後兵庫文化交流センター会議室にて前期PTA総会を開催いたしました。平日のお忙しい時間帯にもかかわらず、多く保護者の方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。

4時限目の授業参観では、新年度がスタートして間もない中、少し緊張しながらも生き生きと学習に取り組むお子様の姿をご覧いただけたかと思います。

学級懇談会では、担任から学校の基本的な考えや学級の経営方針等説明をさせていただきました。

PTA総会では、①2016年度PTA活動計画案②2016年度PTA活動予算案の2つの提案があり、可決されました。総会を通して、子ども達の健やかな成長のために、PTAと学校とが車の両輪のように共通の歩調で進んでいくことの大切さを確認することができたと思います。

今後とも、PTA活動への積極的なご参加をお願いいたします。



がんばりました！マラソン大会



5月29日（金）、晴天のもとマラソン大会が行われました。児童生徒は、体育の授業でマラソン大会に向けて練習に励んできました。本番では、自分で立てた目標を達成しようと一生懸命頑張る姿を見ることができました。保護者の皆様や友達の温かい声援・励ましに背中を押され、参加者全員が最後まで全力で走り切りました。

優勝おめでとう！各距離の優勝者

距離	男女	学年	優勝
1000m	男子	2年	芦田 大地
	女子	2年	福村 華
2000m	男子	3年	中野 太智
	女子	中2	新城 琳
3000m	男子	小4	佐々木 直輝
	女子	小4	武田 彩弥



学校説明会

5月29日（日）に第1回学校説明会を行いました。今回は10組を超える方々にご参会頂き、盛況のうちは無事終えることができました。

保護者の皆様には、今回の学校説明会開催にあたり、チラシ配りや各方面への呼びかけ、託児ボランティア等々、多大なるご協力を賜りましたこと、深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

JSPよもやま話

先週の金曜日はマラソン大会でした。子ども達は本番に向けて、一生懸命練習に励んできました。考えてみれば、子ども達の生活は「練習」の繰り返しです。挨拶の練習、漢字の練習、音読の練習、スペリングやヒアリングの練習、速く走る・遠くへ投げる等々。時間をかけ繰り返し練習することで、自信を持って取り組めるようになります。

『10000時間の法則』という言葉をお聞きになったことはありますか。超一流といわれる人々が、その分野で活躍するために練習に費やした時間は大体10000時間が目安になると言われているそうです。因みに10000時間取り組もうとすると、毎日1時間取り組んでも約28年、3時間でも9年かかる計算になります。「ちょっとハードルが高いなあ…」と感じてしまうのも事実です。すると、『1000時間の法則』という言葉も存在することが分かりました。なんでも、「周囲に認められるくらい上達するには、1000時間をその練習に費やす必要がある」とのこと。こちらですと、毎日1時間を3年、毎日3時間なら1年という、先程に比べればぐっと取り組みやすい感じになります。

やみくもに頑張るのも良いですが、1000時間というちょっとした（でもないですが）指針があると、より頑張り甲斐も高まるのではないかと思います。（佐藤）